

# 平成26年 函館市功労者



市は毎年、公益事業などの発展に功績のあった方を「函館市功労者」として表彰しています。今年の実賞者は4人で、市制施行記念日の8月1日に、市民会館で表彰式を行います。

## 公益事業功労者



いけみ こういち  
**池見厚一氏**

協同組合函館総合卸センター理事長などとして、総合卸売団地の建設を実現させ、卸売業の高度化・近代化を図り、産業振興に大きく貢献されました。

また、函館市高等教育懇話会委員や社団法人函館文化会副会長などとして、教育、科学、文化の振興にも尽力されました。



たかはし とくよし  
**高橋徳吉氏**

函館市民生児童委員連合会会長などとして、低所得者や高齢者、母子家庭などに対する生活援助や自立更生支援に取り組み、地域福祉活動の推進に大きく貢献されました。

また、社会福祉法人函館市社会福祉協議会副会長などとして、福祉サービスの向上や福祉制度の改善にも尽力されました。



いとう たけお  
**伊藤丈雄氏**

公益社団法人函館市医師会会長などとして、救急医療体制の充実や、地域の看護職の人材育成などに取り組み、地域医療の充実発展に大きく貢献されました。

また、道南ドクターヘリ導入調査検討会会長などとして、道内で唯一、ドクターヘリ未整備地域である道南地域への導入に向け、地域の協力体制の調整などにも尽力されました。



さが なおつね  
**嵯峨直恆氏**

一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構評議員などとして、「函館国際水産・海洋都市構想」の推進に尽力され、学術研究の発展を通じて地域活性化に大きく貢献されました。

また、「函館市国際水産・海洋総合研究センター」の整備検討会議の委員として、産学官の研究機関の調整に取り組み、本年6月のセンター開所にも尽力されました。

HP

## パブリックコメント(意見公募)手続き

次の案に対する市民の皆さんのご意見を募集します。

案と意見応募用紙は、担当課、市役所1階イスペース、各支所で配布するほか、市のHPに掲載します。

## 南北海道定住自立圏共生ビジョン(原案)

先に締結した形成協定に基づき、市と道南17市町が連携して人口定住を推進する具体的な取組内容や圏域の将来像を明らかにするものです。

担当課 国際・地域交流課 ☎21-3634

公募期間 8月18日(月)～9月17日(水)(必着)